

国語科年間指導計画(シラバス)

第4学年

広島市立草津小学校

学習目標

- (1) 相手や目的に応じ、調べた事などについて、筋道を立てて話すことや話の中心に気を付けて聞くことができるようにするとともに、進んで話し合おうとする態度を育てる。
- (2) 相手や目的に応じ、調べた事などが伝わるように、段落相互の関係などを工夫して文章を書くことができるようにするとともに、適切に表現しようとする態度を育てる。
- (3) 目的に応じ、内容の中心をとらえたり段落相互の関係を考えたりしながら読むことができるようにするとともに、幅広く読書しようとする態度を育てる。

授業の工夫

国語科の授業では、児童が「読みたい・書きたい・知らせたい」と思えるような授業を心がけていきたいと思えます。発表の内容を深めるために、調べたり・まとめたりする活動を取り入れます。また、読みとり、読み深めといったことも大切にしていきます。基礎的な内容を繰り返し学習することによって言語能力を育成したいと思えます。

年間授業計画

月	単 元 名	評 価 の 観 点
4	1 こわれた千の楽器 ふしぎ よかったなあ 漢字辞典の使い方を知ろう	【国語科の関心・意欲・態度】 国語に対する関心をもち、進んで話し合ったり、適切に書いたり、読書の範囲を広げたりしようとする。 【話す・聞く能力】 相手や目的に応じ、調べたことなどについて、筋道を立てて話したり、話の中心に気を付けて聞いたりする。 【書く能力】 相手や目的に応じ、調べた事などが伝わるように、段落相互の関係を工夫して文章を書く。 【読む能力】 目的に応じ、内容の中心をとらえたり、段落相互の関係を考えたりしながら読む。 【言語についての知識・理解・技能】 音声、文字、語句、文や文章、言葉遣いなどの国語についての基礎的な事項について理解している。書写では文字の大きさ、配列、毛筆では、点画の接し方、交わり方、方向、文字の組み立て方などを理解して文字を正しく書く。
5	言葉の広場	
6	2 知らせたい, あんなことこんなこと お礼の手紙を書こう 主語と述語の関係をとらえよう 言葉の広場	
7	3 ヤドカリとイソギンチャク 電話で伝え合おう	
9	漢字の読み方に気をつけよう 言葉の広場	
4	4 夏のわすれもの 自分新聞を作ろう	
10	5 「くらしの百科」の時間です ローマ字 1	
11	1 世界一美しいぼくの村 心の目を開いて	
12	2 ウミガメのはまを守る 文と文をつなぐ 言葉の働きを考えよう 言葉の広場	
1	3 活動ほう告を書こう 言葉の広場	
2	4 くらしの中の和と洋 漢字を正しく使おう 言葉の広場	
3	5 ごんぎつね 6 一年間の思い出をしょうかいしよう ローマ字 2	
年間授業時数 235時間(含 書写)		評 価 の 方 法 単元ごとのテスト・小テスト・プリント・家庭学習などを中心に評価します。また、読書や発表など普段の学習の様子も加味して評価します。